The Behaviormetric Society of Japan

2012

日本行動計量学会

第40回大会

2012年9月13日（木）～16日（日）

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

日本行動計量学会　第40回大会プログラム

於新潟県立大学

このたび、日本行動計量学会第 40 回大会を 2012 年 9 月 13 日(木)～16 日(日)に新潟県立大学で開催させていただくことになりました。新潟での開催は、第 33 回大会(2005 年、植野真臣大会実行委員長、長岡技術科学大学)に続き、2 回目となります。

新潟県立大学は 2009 年に開学した新しい大学です。今年で開学 4 年目を迎えました。現在の学生数が約 1000 名、教員数が約 80 名の小さな大学です。「国際性の涵養」、「地域性の重視」、「人間性の涵養」、を大学の基本理念としています。校舎は、前身の県立新潟女子短期大学のキャンパスを土台にしていますが、2009 年 12 月には 1 号館 B(増築棟)が竣工しました。第 40 回大会のセッションは主にこの増築棟で行います。

第 40 回大会は、チュートリアル・セミナー、21 テーマの特別セッションと 63 件の一般研究発表に加え、2 つの特別企画シンポジウムを予定しています。

〇チュートリアル・セミナー　9 月 13 日(木)午後(13:00-15:30)　会場:1257 教室

「構造方程式モデルによる因果推論:因果構造探索に関する最近の発展」

講師:　清水昌平　　(参加希望者は事前申込をお願いします)

〇特別企画シンポジウム

9 月 14 日(金)午後(15:15-18:00)　会場:1313 教室

特別企画シンポジウム 『世論調査の効用と限界』

特別講演:　Doh C. Shin "Confucianism and Democratization in East Asia: Reassessing the Asian Values Thesis"

パネルディスカッション:　猪口孝、曽根泰教、河田潤一、Doh C. Shin

9 月 15 日(土)午後(14:15-17:30)　会場:1313 教室

特別企画シンポジウム 『社会科学のためのインフラストラクチャー』

特別講演:　Wolfgang Jagodzinski "Towards an Optimal Research Infrastructure for the Social Sciences"

パネルディスカッション:真鍋一史、盛山和夫、今田高俊、吉野諒三、佐藤嘉倫、Wolfgang Jagodzinski

また、2テーマのセッションを一般公開の特別企画セッションとして企画しましたが、そのうち一つは高校生による発表です。9 月 14 日の夕方に会場近くでレセプション、9 月 15 日の夜に新潟駅直結のホテルで懇親会を計画しておりますので、ぜひご出席ください。懇親会は参加登録と同時に事前予約を承っております。

熱のこもった議論の合間には、新潟の名所・名産もしっかり味わっていただけたらと思います。大会ホームページから、観光案内をご覧ください。

たくさんの皆さんのご参加を、実行委員一同、心よりお待ちしております。

第 40 回大会実行委員長　猪口　孝

(新潟県立大学学長)

大会の概要

1. 基本情報

(1) 期　間:2012 年 9 月 13 日(木)～2012 年 9 月 16 日(日)
13 日は、チュートリアル・セミナー

(2) 場　所:新潟県立大学

(3) URL:http://www.unii.ac.jp/bsj2012/

(4) 問い合わせ先:日本行動計量学会第 40 回大会事務局
E-mail: bsj2012@unii.ac.jp

(5) 大会の構成:

9 月 13 日(木)	13:00 – 15:30(開場・受付開始 12:30)
	チュートリアル・セミナー
9 月 14 日(金)	09:00 – 18:00(開場・受付開始 08:30)
	特別企画シンポジウム、特別セッション、一般セッション
	18:30 – 19:30
	レセプション
9 月 15 日(土)	09:00 – 17:30(開場・受付開始 08:30)
	特別企画シンポジウム、特別セッション、一般セッション、総会
	19:00～21:00
	懇親会
9 月 16 日(日)	09:00 – 15:00(開場・受付開始 08:30)
	特別企画セッション(一般公開)、特別セッション、一般セッション

2. 大会までのスケジュール

2011 年 11 月 21 日(月)	Web ページオープン
2012 年 3 月　1 日(水)	特別セッションの企画募集開始
2012 年 4 月 27 日(金)	特別セッションの企画募集一次締切
2012 年 5 月　1 日(火)	一般研究発表申込開始
	チュートリアル・セミナー参加募集開始
	大会参加事前申込開始
2012 年 6 月　1 日(金)	抄録集用原稿受付開始
	抄録集用原稿の著作権譲渡の手続き開始
2012 年 6 月 15 日(金)	一般研究発表申込締切
	特別セッションの企画募集最終締切
2012 年 7 月 13 日(金)	抄録集用原稿提出締切
2012 年 7 月 31 日(火)	プログラム冊子発送
2012 年 8 月 24 日(金)	大会参加事前申込締切

2012 年 9 月 13 日（木）　　チュートリアル・セミナー
2012 年 9 月 14 日（金）　　第 40 回大会 1 日目
2012 年 9 月 15 日（土）　　第 40 回大会 2 日目
2012 年 9 月 16 日（日）　　第 40 回大会 3 日目

3. 参加費等

(1) 参加費

	正会員	学生	賛助会員	非会員
早期振込	5,000 円	3,000 円	5,000 円	6,000 円
当日支払	6,000 円	4,000 円	6,000 円	10,000 円

- 参加費には抄録集 1 冊を含みます。
- 学生の参加費には準会員・非会員の区別はありません。
- 賛助会員は 3 名様まで無料です。事前に参加券を 3 枚お送りしますので，この券を持参された方が対象です。4 人目以降は，上記金額です。
- 抄録集は 1 冊 3,000 円で頒布します。
- 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 24 日(金)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。

(2) 懇親会費

種別	懇親会費
早期振込	4,000 円
当日支払	5,000 円

- 定員に達した場合は受付を終了することがあります。
- 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 24 日(金)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。

4. 振込先

銀行名	三菱東京 UFJ 銀行　新潟支店（店番：426）
口座番号	普通　0092369
口座名義	日本行動計量学会第 40 回大会　猪口　孝 （ニホンコウドウケイリョウガツカイダイヨンジユツカイタイカイ　イノグチタカシ）

または

銀行名	ゆうちょ銀行・郵便局　振替口座
口座記号番号	00530－4－70837
口座名称（漢字）	日本行動計量学会第 40 回大会事務局
口座名称（カナ）	ニホンコウドウケイリョウガッカイダイヨンジュッカイタ

他の金融機関からゆうちょ銀行・郵便局へお振込みされる場合は、下記情報をご利用下さい。

銀行名	ゆうちょ銀行
店名	〇五九　店（ゼロゴキユウ　店）
店番	059
預金種目	当座
口座番号	0070837

※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担下さいますようお願い申し上げます。

5. 宿泊について

新潟県立大学の近くにホテルなどはありませんので、宿泊は新潟駅周辺、万代シティ周辺、もしくは万代島・信濃川・古町周辺のホテルをご利用ください。

なお、以下のホテルについて本大会関係者には宿泊割引がございます。詳細は大会ホームページをご覧ください。利用を希望される方は直接ホテルにご連絡ください。

新潟東急イン

〒950-0901 新潟市中央区弁天 1-2-4

TEL: 025-243-0109　　FAX: 025-243-0401

その際に『9/13 からの日本行動計量学会　第 40 回大会』に参加の旨お伝え下さい。

ホテルオークラ新潟

〒951-8053 新潟市中央区川端町 6－53

ご予約お問合せ: ホテルオークラ新潟 客室予約 担当セールス桜井

宿泊予約専用ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ: 0120-100-120

FAX: 025-224-7060

E-mail: info@okura-niigata.com

6. 弁当について

大会期間中、大学内の学生食堂は営業しておりません。代わりに、9 月 14 日（金）、15 日（土）、16 日（日）の昼食用に弁当を予約販売いたします。 飲み物つきで 800 円です。大会ホームページから 9 月 7 日（金）まで予約を受け付けます。弁当を予約された方は、大会当日、受付にて代金を支払って引換券をお受け取りください。

また、昼食には、大学付近の食堂やレストランをご利用いただくこともできます。直近にコンビニもございます。弁当やご持参いただいた昼食を召し上がる際には、休憩室をご利用ください。

発表者の皆様へ

1. 一般セッションにおける発表時間は，質疑応答を含めて 20 分です。特別セッションでは，オーガナイザーの裁量によりセッションごとに発表時間が異なりますので，事前にオーガナイザーまたは司会者にご確認ください。
2. 大会側でご用意できる発表用の PC の OS は Windows のみとなります。発表には液晶プロジェクタが利用できます。なお，PC はご自身のものをご持参いただいても結構です。
3. 発表データは，Microsoft Power Point で作成するか，他のアプリケーションソフトで作成した場合には PDF ファイルへの変換を推奨します。
4. 発表用の資料は原則として抄録集に掲載されたものとします。補足資料を利用する場合は，50 部程度を目安として配布プリントをご持参ください。

レセプション

9 月 14 日（金） 18:30-19:30

新潟県立大学から徒歩 10 分の JA 新潟市本店（大形農協 p.xiv の大学周辺マップ参照）にて、レセプションを行います。新潟県醸造試験場から講師をお招きして『利き酒セミナー』を行います。新潟の地酒をご堪能ください。参加費は 500 円です。当日大会受付で申し込みのうえ、参加費をお支払いください。

懇親会

9 月 15 日（土） 19:00-21:00

新潟駅直結のチサンホテル＆コンファレンスセンター新潟にて懇親会を行います。参加費は早期振込 4,000 円、当日支払 5,000 円です。早期振込の締切は 8 月 24 日です。ホームページで参加申込の上、お振込ください。

チュートリアル・セミナー

表題:　「構造方程式モデルによる因果推論: 因果構造探索に関する最近の発展」

講師:　清水昌平(大阪大学)

日時: 9 月 13 日(木) 13:00- 15:30
(開場・受付開始 12:30)
場所: 新潟県立大学1号館 1257 教室
〒950-8680 新潟市東区海老ケ瀬 471 番地
定員: 80 名
申込方法: 大会ホームページからお申し込み下さい。
問い合わせ先: チュートリアル・セミナーに関するお問い合わせは、大会事務局(E-mail: bsj2012@unii.ac.jp)までお願いします。

概要:
因果関係を調べることは、多くの実質科学の主な目的の一つである。本チュートリアルでは、まず (1) 因果のモデルである反事実モデルを紹介し、次に (2) データ生成過程のモデルとして構造方程式モデルを導入する。そして (3) 構造方程式モデルを用いた因果の定式化について説明する。 その後、(4) データから因果構造を探索する方法について説明する。従来の因果構造探索法は、線形性とガウス分布の仮定が基本であった。しかし、同定できる因果構造が少ないという問題があった。そのため最近、ガウス分布の代わりに非ガウス分布を仮定する方法が盛んに研究されている。データの非ガウス性を利用することで、従来よりも多くの因果構造が同定可能になる。多くの分野においてガウス分布では上手く近似できないデータがあり、生命科学・社会科学への適用例も増えてきている。そのような因果構造探索に関する最近の発展を重点的に紹介する。

参加費(テキスト込):

	正会員	学生	賛助会員	非会員	期日
事前払い	3,000 円	2,000 円	3,000 円	4,000 円	5/1～8/24
当日支払	4,000 円	3,000 円	4,000 円	5,000 円	当日

※事前払いの場合、大会参加費とあわせて振込をお願いします。

特別企画シンポジウム

テーマ:『世論調査の効用と限界』

1. 特別講演:
   Doh C. Shin （アメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校）“Confucianism and Democratization in East Asia: Reassessing the Asian Values Thesis”
2. パネルディスカッション:
   猪口孝（新潟県立大学）、曽根泰教（慶應義塾大学）、河田潤一（大阪大学）、Doh C. Shin（アメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校）
3. 日　時:　9 月 14 日（金）午後（15:15-18:00）
4. 場　所:　新潟県立大学1号館　1313 教室
5. 定　員:　120 名
6. 概　要:
   世論調査は米国に始まった。それも第二次世界大戦中、兵士のモラールを調査する必要から始まった。サミュエル・ストウファーが創始者である。実に、第二次世界大戦中に社会科学の分析方法の多くが発明された。世論調査とともに発達した尺度化、宣伝文書の分析から生まれた内容分析、母集団の特徴を精確に反映する標本の取り方、ミクロ・データの処理・分析方法の統計学などもこの類である。爾来、世論調査は社会科学のデータの重要なソースでありつづけている。世論調査は標準化した質問を問いかけることによって、文脈なしでも、回答者から回答を引き出せるように、しかもサンプルから母集団の悉皆調査なしでも統計的にも信頼できる回答が得られるようにデザインする。にもかかわらず、世論調査は弱点もある。文脈が特定されていないことが多いので、回答はかなりの回答者にとって答えにくいこともある。多くの国で世論調査を実施する時に、言語の違いについてニュアンスや二重否定など、的確に翻訳出来ないことも少なくない。生活のテンポが早くなり、回答者に回答してもらうのが次第に難しくなった。難しい問題が山積みではあるが、その効用はなんといっても大きい。重要な問題について人々の意見を社会全体ないし集団全体における分布のなかで精確に把握できる。それはビジネスでも政治でもまったく同じである。さらに世論調査は進化する余地を常に広げている。たとえば、健康についての世論調査では基本的な世界保健機構の健康調査の質問票を使う時に、身体の表面から血液を苦痛と時間を与えることなしに採取することも容易になっている。また、世論調査の回答を得ながら、脳を MRI 検査を同時に実施することも珍しくなくなっている。言葉での表現が脳のどの部分の活躍によるものかなどがわかる。熟議世論調査というのも最近誕生している進化である。ひとりで質問に答えるのではなく、多数が討論しながら、世論を形成する、熟議を重ねながら世論調査を実施するというものである。時間もかかるが、紋切り型の質問に紋切り型に答える世論調査ではないものをという要請から生まれている。
   日々進化している世論調査をとりあげ、その効用と限界を多面的に多分野で解明しようというのが本企画の目標である。

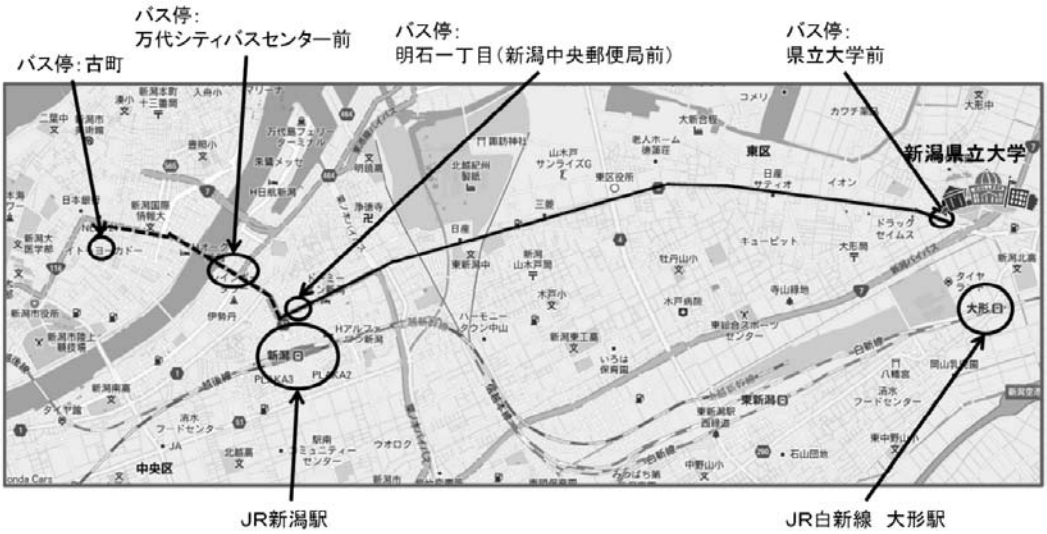
テーマ:『社会科学のためのインフラストラクチャー』

1. 特別講演:
   Wolfgang Jagodzinski(ドイツ・ケルン大学) "Towards an Optimal Research Infrastructure for the Social Sciences"
2. パネルディスカッション:
   真鍋一史(青山学院大学)、盛山和夫(関西学院大学)、今田高俊(東京工業大学)、吉野諒三(統計数理研究所)、佐藤嘉倫(東北大学)、Wolfgang Jagodzinski(ドイツ・ケルン大学)
3. 日 時: 9 月 15 日(土)午後(14:15-17:30)
4. 場 所: 新潟県立大学1号館 1313 教室
5. 定 員: 120 名
6. 概 要:
   欧米諸国のほとんどにおいては、データ・アーカイヴは 1960 年代に設立されている。最も古いものは 1945 年開設のアメリカの Roper Center であり、その後ミシガン大学の ICPSR が 1962 年に創設され、ドイツ・ケルン大学の ZA は 1960 年に設立された。ZA は、設立後さまざまな段階を経て 1985 年 GESIS という形での連合形態が成立することになる。現在、GESIS は、Research Data Center を中核的ユニットとする新しいインフラストラクチャーの構築に向けて、進化の過程を辿りつつある。翻って、日本の現状はといえば、欧米の先進的な事例に比べて未だ十分なものとはいえない。ここでは、一方で、社会科学のためのインフラストラクチャーの諸類型を描くという「理論的な」検討を行なうとともに、他方で、日本のインフラストラクチャーのあるべき姿を探るという「実践的な」議論を試みる。

新潟県立大学アクセスマップ

交通アクセス（新潟空港から）

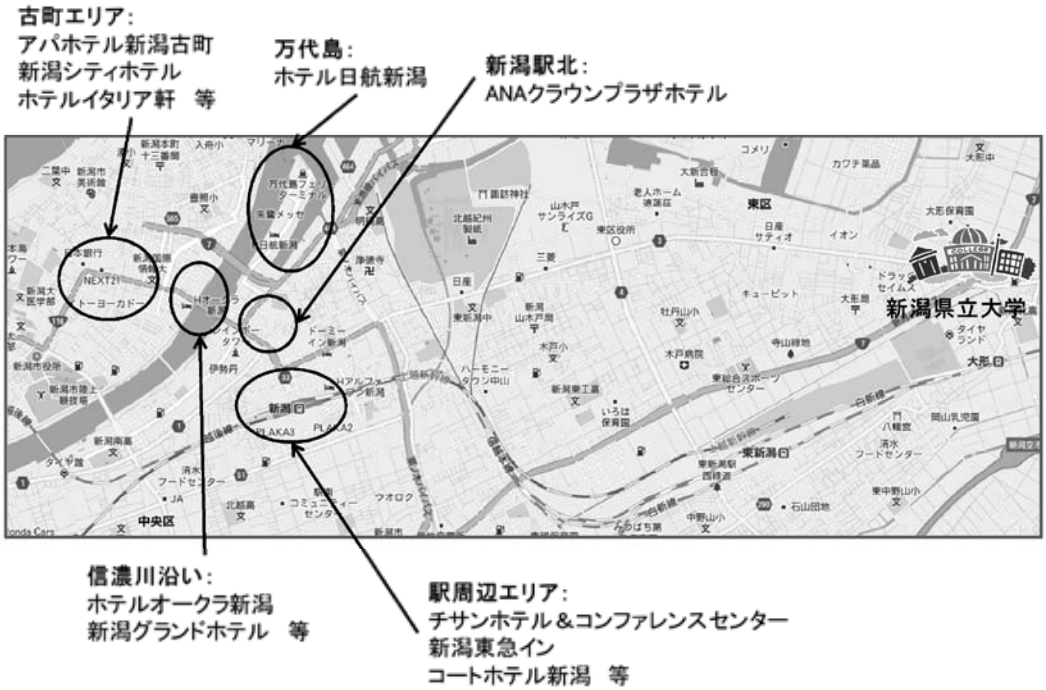
交通アクセス（JR 新潟駅から）



※JR 新潟駅から新潟県立大学への交通手段

1. バス：新潟交通「一日市・大江山線」、「新崎・競馬場線」、「新発田線」、県立大学前下車
2. 電車：JR 白新線、大形駅下車

宿泊エリア情報



新潟県立大学へのアクセス

1. タクシーの場合

◆　タクシーで大学へ向かう

新潟駅および新潟市中心部から大学へは 2,000 円前後、新潟空港から大学へは 1,300～1,500 円前後です。所要時間は道路状況によって異なりますが、標準的には、新潟駅から 15 分程度、新潟空港からは 5 分程度です。

新潟駅、市内中心部、新潟空港から大学へ移動する際は、タクシー乗り場などで随時乗車可能です。

◆　大学からタクシーで移動する

大学からタクシーを利用する場合は、電話で配車をご依頼ください。

さくら交通　025-274-3232

2. バスの場合

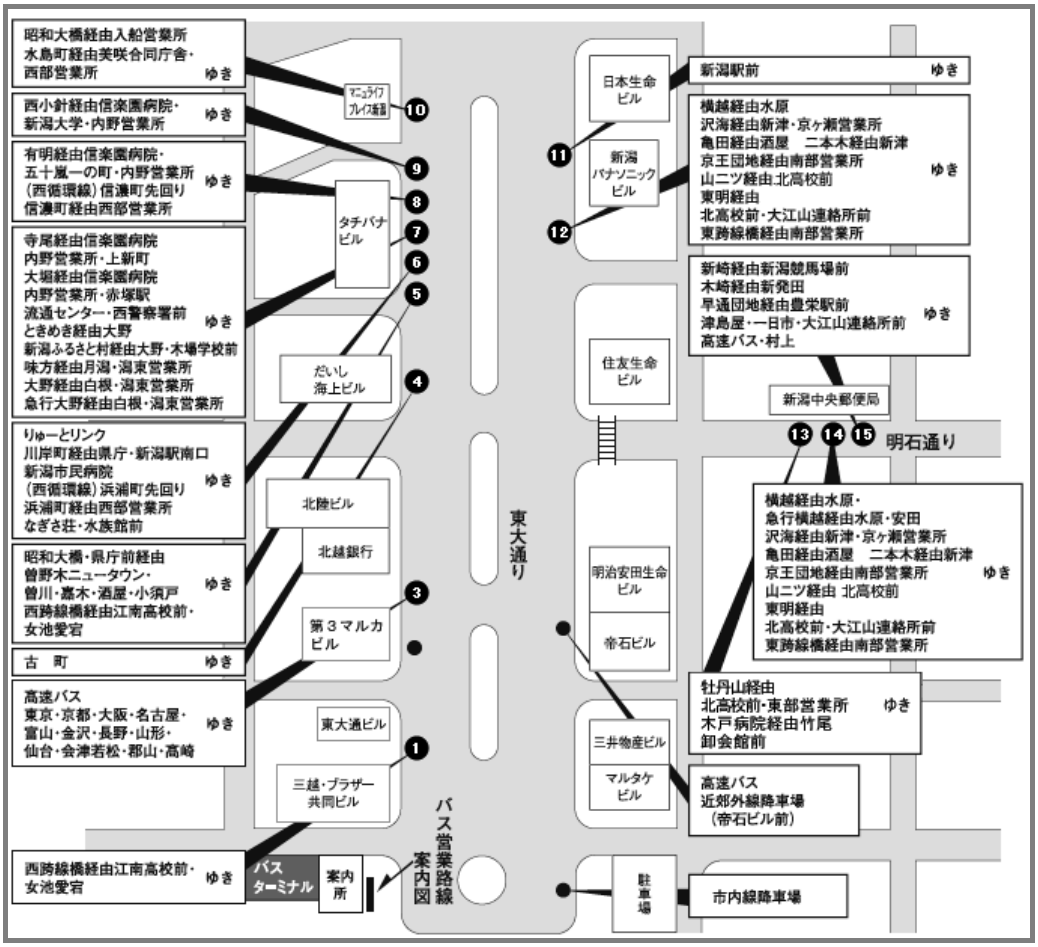
新潟県立大学と新潟空港の間には、バスの便はありません。

新潟駅付近から県立大学までのバス料金は 320 円です。車内には IC カードリーダーがありますが、2012 年 7 月現在、Suica や Pasmo 等には対応しておりませんのでご注意ください。

◆　バスで大学へ向かう

新潟駅からバスを利用する場合、最寄りのバス停（明石１丁目）は、以下の図の 15 番です。新潟駅からバス停までは徒歩 5～10 分程度です。

新潟駅前周辺バスのりば（新潟交通ホームページより）



↓↓↓

JR 新潟駅

バス時刻表（新潟交通ホームページより、2012 年 7 月 19 日現在）

明石一丁目						
曜日	月～金			土休日		
行き先 時刻	一日市経由大江山連絡所前行	一日市経由豊栄駅前行	一日市行	一日市経由大江山連絡所前行	一日市経由豊栄駅前行	一日市行
6	58	38				43
7		34	49		03 38	
8	45	35	09 24 55			28 49
9		45	55		44	
10			25			
11			00 25			24
12	20		45			24
13			20			44
14		45	25		44	24
15	50					49
16		45	55		49	19
17	45	55	20		49	
18	35		15			24
19		04	19 54			13 53
20			39			38
21		28	43		33	
22			33			33
行き先 時刻	津島屋行	新崎経由新潟競馬場行	新崎経由新発田営業所行	津島屋行	新崎経由新潟競馬場行	新崎経由新発田営業所行
6	48			53		
7	19 39		09 29 59	23		28 58
8				08		
9	35		10	54	19	04
10		45	05		44	04
11	55		10		44	09
12			05		44	04
13	35		05	19		04
14			05	59		04
15	05		20 35		19	09
16	20		05 35	39		04 34
17	30		10 40	19		04 34
18	45		05 25 55	44		04 54
19			34			33
20			14			13
21			03			03
22			03			03

※上記時刻表に掲載されているバスのうち、「津島屋行」以外はすべて「県立大学前」を経由します。「津島屋行」に乗車した場合は、「大形本町」で下車する必要がありますのでご注意ください。

「県立大学前」バス停で下車した場合、大学までは徒歩 5 分です。「大形本町」バス停からは徒歩 10 分です。

万代島・信濃川・古町周辺から新潟県立大学に向かう際には、バスの起点である万代シティバスセンターからの乗車もできますが、新潟駅周辺まで移動し、「明石１丁目」で上記のバスを利用することをおすすめします。

◆　バスで大学から移動する

大学からバスを利用する場合、「県立大学前」から乗車できるバスは以下の通りです。

バス時刻表（新潟交通ホームページより、2012 年 7 月 19 日現在）

県立大学前				
曜日	月～金		土休日	
行き先 時刻	バスセンター前行	古町行	バスセンター前行	古町行
6		28 48		49
7	00	12 22 48 57	35	09 44
8		12 36 37 53		15 47
9		06 20 30 38 51		05 17 30 47
10		18 35 55		04 17 39 47
11		06 18 35 55		00 17 39 59
12		10 18		17 39 59
13		05 18 50		17 39
14		18 40		04 17 34 59
15		00 18 45 53		17 47
16	35	06 18 47		05 14 19 34 49 59
17		10 17 30 40 47		19 36 49
18	35	05 17 47		05 49
19	10	15 43	05	43
20	13	28 43		25 43
21	10 35		10 35	

「バスセンター前行」「古町行」のいずれも、新潟駅の近くを通ります。新潟駅へ行く場合は、「明石一丁目」で下車します。バス停から新潟駅までは、徒歩 5～10 分程度です。

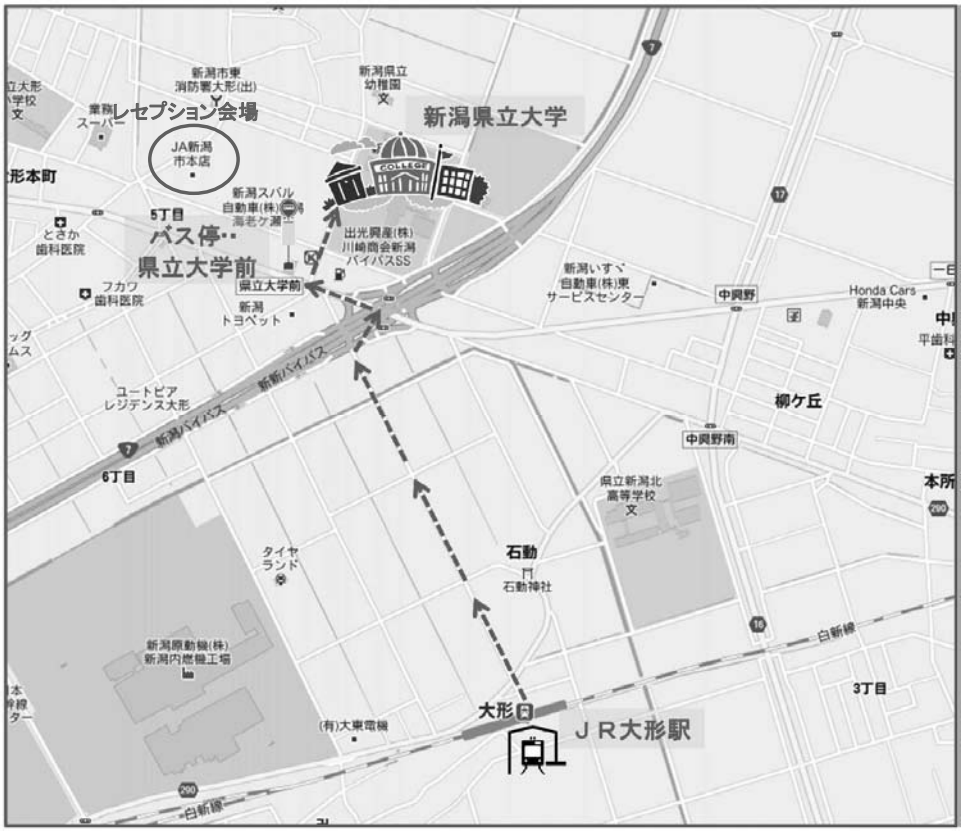
「バスセンター前行」は万代橋の手前、「古町行」は万代橋を渡った先が終点です。

3.　JR の場合

新潟駅で白新線に乗車し、大形（おおがた）駅で下車します。所要時間は約 10 分、料金は 190 円です。

大形駅から新潟県立大学までは、徒歩約 15 分です。下記の大学周辺の詳細図に示した矢印に従ってお歩きください。

新潟県立大学周辺マップ



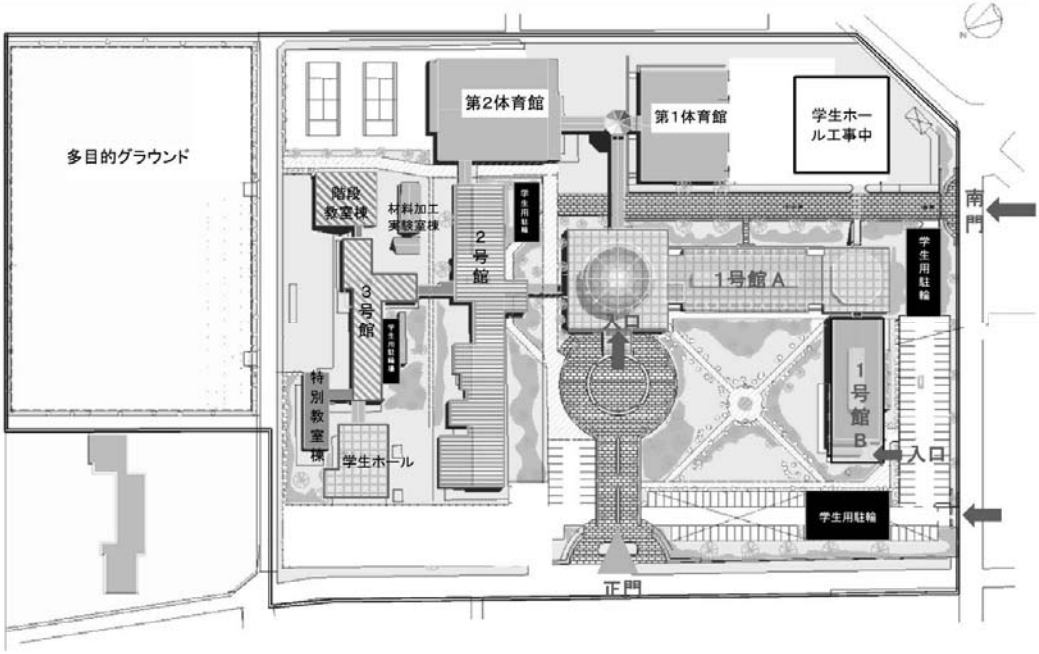
JR 大形駅北口から新潟県立大学をのぞむ

※JR 大形駅北口から見えるドーム状の建物（新潟県立大学図書館）を目指して、写真に示した矢印に従ってお歩きください。

駐車場について

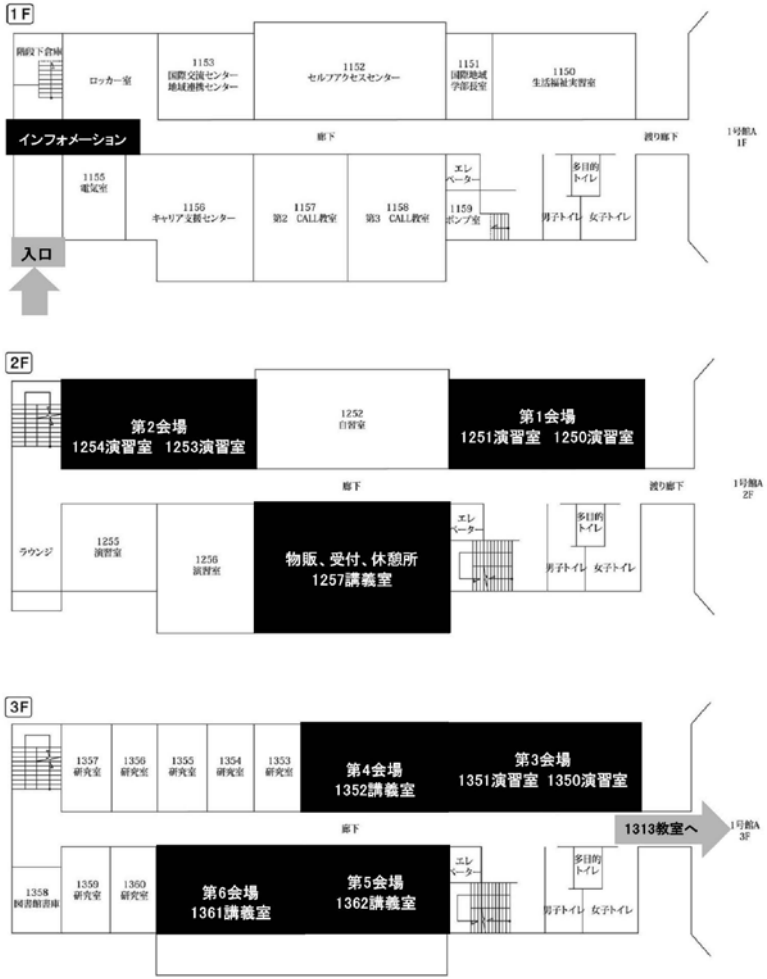
本学駐車場を利用できる数には制限がありますので、車を利用される場合、事前に大会事務局までお知らせください。先着順で対応いたします。本学付近には、時間貸しの駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

新潟県立大学キャンパスマップ

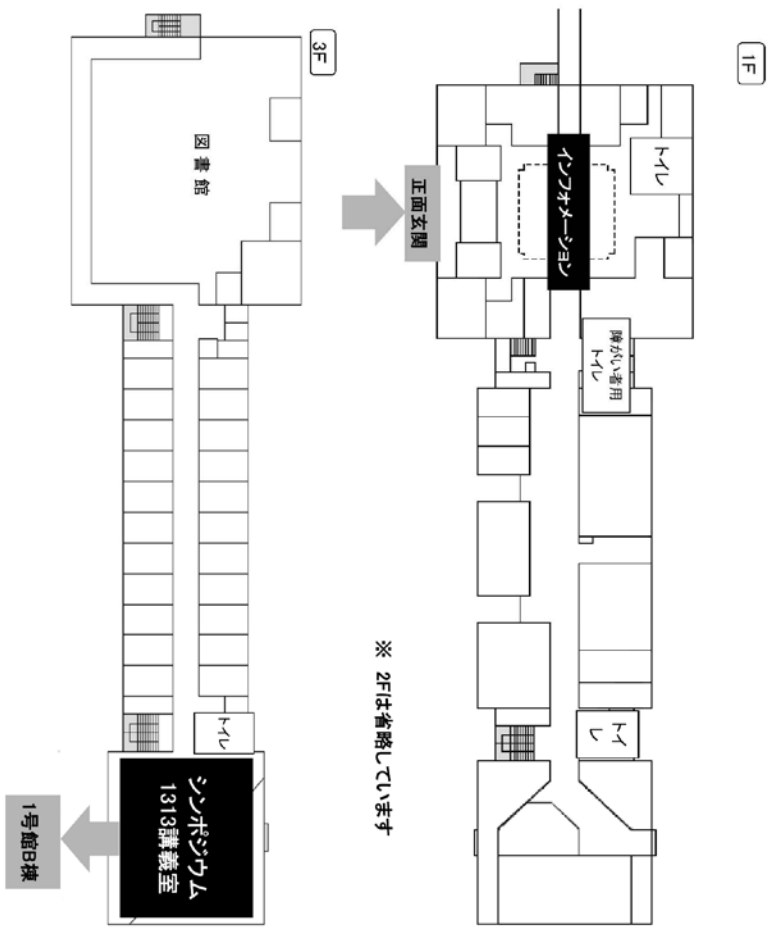


会場見取り図

１号館Ｂ棟



１号館Ａ棟



プログラム

9 月 13 日（木）	
13:00～ 15:30	チュートリアル・セミナー 会場：1257 教室 表題：構造方程式モデルによる因果推論：因果構造探索に関する最近の発展 講師：清水昌平（大阪大学）

9 月 14 日（金）						
	第 1 会場 1250･1251 教室	第 2 会場 1253･1254 教室	第 3 会場 1350･1351 教室	第 4 会場 1352 教室	第 5 会場 1362 教室	第 6 会場 1361 教室
9:00～ 10:00	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション		
	数学・統計（1）	マーケティング（1）	国際比較調査	医学・看護・福祉（1）		
10:10～ 12:10	一般セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション
	教育・テスト	マーケティング・データからの知識発見（1）	国際比較調査の方法と分析	非対称データの解析（1）	数理統計学の展開とその応用	世論調査（生活の質）
昼食						
13:00～ 15:00	一般セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション
	社会・調査	マーケティング・データからの知識発見（2）	East Asian Social Survey の概要と成果	臨床試験の統計学的な問題点とその解決策	社会・経済物理学	比較政治と世論調査
15:15～ 18:00	特別企画シンポジウム『世論調査の効用と限界』 会場：1313 教室 特別講演：Doh C. Shin “Confucianism and Democratization in East Asia: Reassessing the Asian Values Thesis” パネルディスカッション：猪口孝、曽根泰教、河田潤一、Doh C. Shin					
18:30～ 19:30	レセプション 会場：JA 新潟市　『利き酒セミナー』					

9 月 15 日（土）						
	第 1 会場 1250･1251 教室	**第 2 会場 1253･1254 教室**	**第 3 会場 1350･1351 教室**	**第 4 会場 1352 教室**	**第 5 会場 1362 教室**	**第 6 会場 1361 教室**
9:00～ 10:00	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	
	数学・統計（2）	マーケティング（2）	テキストマイニング	数学・統計（3）	医学・看護・福祉（2）	
10:10～ 12:10	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション
	開発研究における計量分析	東アジアの環境協力可能性 ―日中韓の市民意識に焦点をあてて―	アジア・バロメーター（英語セッション）	非対称データの解析（2）	温暖化問題の国際比較研究	新指導要領を踏まえた大学における統計教育の動き
昼食						
13:00～ 14:00	総会 会場：1313 教室					
14:15～ 17:30	特別企画シンポジウム『社会科学のためのインフラストラクチャー』 特別講演：Wolfgang Jagodzinski “Towards an Optimal Research Infrastructure for the Social Sciences” パネルディスカッション：真鍋一史、盛山和夫、今田高俊、吉野諒三、佐藤嘉倫、Wolfgang Jagodzinski 会場：1313 教室					
19:00～ 21:00	懇親会 会場：チサンホテル＆コンファレンスセンター新潟					

9 月 16 日（日）						
	第 1 会場 1250･1251 教室	第 2 会場 1253･1254 教室	第 3 会場 1350･1351 教室	第 4 会場 1352 教室	第 5 会場 1362 教室	第 6 会場 1361 教室
9:00～ 10:00	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	特別セッション
	金融	マーケティング（3）	社会・教育	教育	心理	方言分布と計量（1）
10:10～ 12:10	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	特別セッション
	世論調査の政治学	開発経済と環境問題	アジア・太平洋価値観国際比較 －文化多様体解析（1）	人材の育成と評価	数学・統計（4）	方言分布と計量（2）
昼食						
13:00～ 15:00	特別企画セッション（一般公開）	特別セッション	特別セッション	特別企画セッション（一般公開）	一般セッション	特別セッション
	GIS による農業地域構造の解析及び農業・地域振興を目指して－関川村を例に－	東日本大震災に関わる意識・行動調査データの分析	アジア・太平洋価値観国際比較 －文化多様体解析（2）	新潟県思春期食生活支援事業における経過評価	数学・統計（5）	第4回鶴岡市における言語調査－60 年間の言語変化を追って－

9 月 14 日（金）午前（9:00-10:00）

第 1 会場：一般セッション（60 分）
数学・統計（1）

司会者： 上野雄史（静岡県立大学）

1. IRT 結果を基準とした事前配点最適決定法とその結果
   廣瀬英雄（九州工業大学） 作村建紀（九州工業大学） 桑幡隆行（九州工業大学）…… 1
2. 数理モデルの社会的な現象への適用
   板倉 豊（東京理科大学大学院） 朝日弓未（静岡大学） 山口俊和（東京理科大学） …… 3
3. Bayesian method of Bootstrap-Cross-Validation for the smoothing of adaptive kernel density estimates:(continued)
   岸 清武（個人）…… 5

第 2 会場：一般セッション（60 分）
マーケティング（1）

司会者： 飽戸 弘（NTT ドコモモバイル社会研究所）

1. ケータイ利用と人間関係構造（1）―ケータイ利用による人間関係の構造と類型―
   飽戸 弘（NTT ドコモモバイル社会研究所） 遊橋裕泰（NTT ドコモモバイル社会研究所） 篠崎俊哉（NTT ドコモモバイル社会研究所） …… 7
2. ケータイ利用と人間関係構造（2）―社会的コンテクストを反映するケータイ・コミュニケーション―
   遊橋裕泰（NTT ドコモモバイル社会研究所） 飽戸 弘（NTT ドコモモバイル社会研究所） 篠崎俊哉（NTT ドコモモバイル社会研究所） …… 9
3. 時間・シチュエーションに着目した購買行動分析～データ融合によるアプローチ～
   梅津充幸（ジェイアール東日本企画、東洋大学大学院） 菅原大二（ジェイアール東日本企画） 段坂功逸（ジェイアール東日本企画） 土屋映子（ジェイアール東日本企画） ……13

第 3 会場：一般セッション（60 分）
国際比較調査

司会者： 鄭 躍軍（同志社大学）

1. 小中学生の理科教育の実態に関する国際比較分析
   政家裕也（同志社大学） 鄭 躍軍（同志社大学）……17
2. アフロバロメーターの方法と分析
   服部浩昌（青山学院大学）……21
3. 日本・米国・韓国における社会貢献に関する意識―市民社会調査の結果を用いた国際比較－
   松本 渉（関西大学総合情報学部）……23

第 4 会場：一般セッション（60 分）
医学・看護・福祉（1）

司会者： 下川敏雄（山梨大学大学院医学工学総合研究部）

1. 潜在曲線モデルを用いた日本の高齢者の身体的特性の変化と個人差に関する縦断的検討
宇佐美 慧（東京工業大学大学院社会理工学研究科・日本学術振興会） 菅原育子（東京大学社会科学研究所） ……27
2. 高齢者のホリスティックな健康構造とプロセスの追跡研究—健康格差の発生メカニズム測定による保健政策転換の必要性—
高橋俊彦（アイネットコンサルティング） 近藤克則（日本福祉大学） ……31
3. 小児メタボリックシンドローム予防検診データの共分散構造分析を用いた検討
柴﨑三郎（讃陽堂松原病院・小児科） ……35

9 月 14 日（金）午前（10:10-12:10）

第 1 会場：一般セッション（120 分）
教育・テスト

司会者： 植野真臣（電気通信大学大学院情報システム学研究科）

1. iPad/iPhone で動作する汎用的コンピュータ適応型テストシステムの紹介と英語テストへの適用
菊地賢一（東邦大学理学部） ……37
2. 多値項目反応モデルの新たな等化手法の提案
大谷智洋（東京工業大学） 荒井清佳（大学入試センター） 菊地賢一（東邦大学） 前川眞一（東京工業大学） ……39
3. ベイズ符号を用いた論文構成支援システムの開発と評価
宇都雅輝(電気通信大学大学院情報システム学研究科) 植野真臣(電気通信大学大学院情報システム学研究科) ……43
4. ベイジアンネットワークの制約ベース学習アルゴリズム比較
森下民平((株)シーエーシー ／ 電気通信大学) 植野真臣(電気通信大学) ……47
5. 生体指標を用いた反復学習の効果を計量するための尺度の構成
船田眞里子(白鷗大学経営学部) 船田 忠(立教大学理学部) 渋川美紀(白鷗大学教育学部) ……51

第 2 会場： 特別セッション（120 分）
マーケティング・データからの知識発見（1）

オーガナイザー： 朝野熙彦（多摩大学大学院） 中山厚穂（首都大学東京大学院）

司会者： 中山厚穂（首都大学東京大学院）

1. 製品時系列を考慮した Web コミュニケーション・データの分類
中山厚穂（首都大学東京大学院） 鶴見裕之（横浜国立大学） 増田純也（立教大学大学院）
……53
2. Web コミュニケーション・データを活用した販売実績データ分析
鶴見裕之（横浜国立大学） 増田純也（立教大学大学院） 中山厚穂（首都大学東京大学院）
……55
3. バナー広告クリエイティブの最適化の実際
菅 由紀子（株式会社 ALBERT） 山川義介（株式会社 ALBERT） ……57
4. 購買行動とソーシャルメディア利用の関係性
藤居 誠（株式会社 東急エージェンシー） ……61
5. 「若者の消費離れ」をめぐる計量的アプローチ
廣瀬毅士（立教大学）……63
6. 継続的調査に見る住宅設備と生活意識の変化
平尾奈緒子（TOTO 株式会社） 小代禎彦（筑波大学大学院） ……65

第 3 会場： 特別セッション（120 分）
国際比較調査の方法と分析

オーガナイザー・司会者： 真鍋一史（青山学院大学総合文化政策学部）
討論者： 佐藤嘉倫（東北大学大学院） 川端 亮（大阪大学大学院）

1. アジア・バロメーター —成果、調査結果が十分利用されていない分野、そして将来の展望—
猪口 孝（東京大学・新潟県立大学） ……67
2. Work and Personality 国際比較研究—ライフコース長期追跡調査の実際—
吉川 徹（大阪大学大学院人間科学研究科） ……71
3. 国際社会調査プログラム（ISSP）の現状と課題
荒牧 央（NHK放送文化研究所） ……73
4. （キャンセル）世界価値観調査—大規模国際比較調査プロジェクトの課題と意義—
山﨑聖子（一橋大学大学院国際企業戦略研究科） ……75
5. 日本語観国際センサス
米田正人（国立国語研究所） ……79

第 4 会場： 特別セッション（120 分）
非対称データの解析（1）

オーガナイザー： 岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科） 千野直仁（愛知学院大学心身科学部）
司会者： 千野直仁（愛知学院大学心身科学部）
討論者： 岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科）

1. 三角不等式または非負性を満たさない非類似度の扱い
熊谷敦也（日本大学商学部） ……81

2. 職業選好—達成にみる非対称的距離構造
林 拓也（奈良女子大学研究院人文科学系） ……83
3. ASYMMAXSCAL を用いた文字画像の配色と視認性の関係の探究
佐部利真吾（愛知学院大学心身科学研究所） ……85
4. 新ブランドのブランドスイッチングにおける強さの算出—非対称多次元尺度構成法による分析—
岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報学研究科） 鶴見裕之（横浜国立大学経営学部） …87
5. 自己類似度をも考慮した非対称距離モデルの提案
今泉 忠（多摩大学経営情報学部） ……91

第 5 会場： 特別セッション（120 分）
数理統計学の展開とその応用

オーガナイザー・司会者： 原 尚幸（新潟大学経済学部）

1. マルコフ部分基底・格子基底を用いた分割表の正確検定
原 尚幸（新潟大学経済学部） ……95
2. 二元分割表の副表和モデルに対するマルコフ基底
小川光紀（東京大学大学院情報理工学系研究科） 竹村彰通（東京大学大学院情報理工学系研究科・JST CREST） ……97
3. 英語心内辞書の木構造データ解析の新手法
小林 景（統計数理研究所） 折田 充（熊本大学教育機能開発総合研究センター） … 101
4. Asymptotic properties of time series non-life insurance model
小林賢太朗（新潟大学大学院） 蛭川潤一（新潟大学理学部） …… 105

第 6 会場： 特別セッション（90 分）
世論調査（生活の質）

オーガナイザー： 小澤 薫（新潟県立大学人間生活学部） 藤井誠二（新潟県立大学国際地域学部）
司会者： 藤井誠二（新潟県立大学国際地域学部）

1. 老齢加算廃止によって深化する生活不安—ひとり暮らし高齢者の調査から—
小澤 薫（新潟県立大学人間生活学部） …… 107
2. 食事秤量調査による日本人高齢者のエネルギーおよび栄養素摂取量とポーションサイズ
村松芳多子（新潟県立大学人間生活学部） 渡邊令子（新潟県立大学人間生活学部） 佐々木 敏（東京大学大学院医学系研究科） 葭原明弘（新潟大学大学院医歯学総合研究科） 宮﨑秀夫（新潟大学大学院医歯学総合研究科） …… 109
3. アジアにおける生活の質—アジア・バロメーター調査から—
藤井誠二（新潟県立大学国際地域学部） …… 111

9 月 14 日（金）午後（13:00-15:00）

第 1 会場： 一般セッション（120 分）
社会・調査

司会者： 竹村和久（早稲田大学）

1. 街頭防犯カメラの社会的受容に影響する要因
   島田貴仁（科学警察研究所） 鈴木 護（科学警察研究所） …… 115
2. 交通実態調査におけるミックスモード調査の適用可能性
   平見憲司（一般財団法人計量計画研究所） 平田晋一（一般財団法人計量計画研究所） 森尾 淳（一般財団法人計量計画研究所） 高橋勝美（仙台市建設局） 松本正生（埼玉大学経済学部） …… 117
3. 高校生の規範意識の測定と潜在クラス分析
   木村邦博（東北大学） 余田翔平（東北大学／日本学術振興会） …… 121
4. 幸福度調査の代表性：幸福度調査は誰の幸福感を表しているのか
   高橋義明（国際協力機構） …… 125
5. 住宅用太陽光パネルの AHP による選好評価
   石崎裕一（東京理科大学大学院工学研究科経営工学専攻） 朝日弓未（静岡大学工学部システム工学科） 山口俊和（東京理科大学工学部経営工学科） …… 129
6. イメージマップ法によるリスク認知測定
   竹村和久（早稲田大学） …… 131

第 2 会場：特別セッション（120 分）
マーケティング・データからの知識発見（2）

オーガナイザー： 朝野熙彦（多摩大学大学院） 中山厚穂（首都大学東京大学院）

司会者： 中山厚穂（首都大学東京大学院）

1. 最尤法を用いたコンジョイント分析の簡易ソフト開発
   井上勝雄（広島国際大学） 濱松雄希（広島国際大学大学院） …… 135
2. コンジョイント分析とラフ集合を用いた商品コンセプトの策定
   濱松雄希（広島国際大学大学院） 井上勝雄（広島国際大学） …… 139
3. 医療サービスにおける患者満足度測定の新たな視覚～便益遅延を考慮したモデルを目指して～
   川島隆志（香川大学） 藤村和宏（香川大学） …… 143
4. ランダムフォレスト法によるテレビCM認知率シミュレーション
   河原達也（株式会社ビデオリサーチ） 青島弘幸（株式会社ビデオリサーチ） …… 147
5. 広域周遊観光促進のための宿泊履歴とGPSデータを活用した観光行動分析

加藤史子（株式会社リクルート） 長谷部 潤（株式会社コロプラ） 石川信行（株式会社リクルート） 泉 晃（株式会社リクルート） 小川恭平（株式会社NTTデータ） 信時 裕（株式会社アンド・ディ） …… 149
6. 商品カテゴリー内における消費者購買行動の季節変動に関する分析
鶴見裕之（横浜国立大学） …… 151

第 3 会場：特別セッション（120 分）
East Asian Social Survey の概要と成果—EASS 2008 グローバリゼーションモジュールと EASS 2010 健康モジュール—

オーガナイザー・司会者： 岩井紀子（大阪商業大学 JGSS 研究センター）

1. 東アジアにおけるグローバリゼーション受容の構造 —EASS 2008 を用いた 4 ヵ国・地域の比較から—
濱田国佑（大阪商業大学 JGSS 研究センター） …… 153
2. 東アジアにおけるトランスナショナル・アイデンティティ —EASS 2008 データを用いた国際比較—
上ノ原秀晃（大阪商業大学 JGSS 研究センター） …… 157
3. 東アジアにおける社会経済的地位と主観的健康感の関連 —EASS 2006 による分析—
埴淵知哉（中京大学国際教養学部） …… 159
4. 東アジアにおける社会経済的属性と健康格差 —EASS 2010 健康モジュールを用いた比較—
武内智彦（大阪商業大学 JGSS 研究センター） 岩井紀子（大阪商業大学 JGSS 研究センター）
…… 161

第 4 会場：特別セッション（120 分）
臨床試験の統計学的な問題点とその解決策

オーガナイザー・司会者： 赤澤宏平（新潟大学医歯学総合病院）

1. ランダム化比較試験における患者背景の偏りが治療効果判定に与える影響
熊谷直子（高知大学医学部附属病院臨床試験センター）
2. 実際の臨床試験に見られる統計的諸問題
折笠秀樹（富山大学大学院医学薬学研究部バイオ統計学・臨床疫学） …… 165
3. Time to event data を評価尺度とする臨床試験の競合リスクに関わる最近の話題
西川正子（国立保健医療科学院政策技術評価研究部）
4. 国際共同治験における統計解析計画の変更とその問題点への対応
大槻成章（クレハ分析センター）

第 5 会場：特別セッション（120 分）
社会・経済物理学

オーガナイザー： 家富 洋（東京大学大学院経済学研究科）

司会者: 増川純一(成城大学経済学部)

1. 日本知図の開発—イノベーションの空間分布—
相馬 亘(日本大学理工学部) 藤田佑二(日本大学理工学部) 内藤祐介((株)人工生命研究所) 西田正敏((株)人工生命研究所) 治部眞里((独)科学技術振興機構/同志社大学ITEC) …… 183
2. 外国為替市場における参加者行動の網羅的計量
佐藤彰洋(京都大学大学院情報学研究科) …… 171
3. 人々が思い描く世界のつながりの計量分析—ニュースのビックデータ分析—
水野貴之(筑波大学システム情報系工学域) …… 175
4. 住宅バブルを特徴づける価格の空間相関
大西立顕(キヤノングローバル戦略研究所、東京大学大学院経済学研究科) …… 179
5. 経済現象における大森則:外生的ショックと内生的ショック
藤原義久(兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科) …… 181
6. 人はいかに数字を丸めるか～経済データよりの新知見～
青山秀明(京都大学大学院理学研究科) …… 167

第 6 会場:特別セッション(120 分)
比較政治と世論調査

オーガナイザー・司会者: 窪田悠一(新潟県立大学)

討論者: 浜中新吾(山形大学地域教育文化学部)

1. ランダムフォレストを用いた世論調査データ解析
鈴木崇史(東洋大学社会学部) 河村俊太郎(東京大学大学院教育学研究科) 荒川 唯(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科) 吉元涼介(東洋大学社会学部) …… 187
2. アフリカにおける民族格差の実際:アフロバロメーターと人口保健調査を手掛かりとして
三上 了(JICA 研究所) …… 191
3. 新興民主主義国の政治参加:旧共産圏欧州の世論調査データ分析
中井 遼(早稲田大学政治経済学術院) …… 193
4. Transformation of Socioeconomic Structure and Citizens' Attitude toward Democracy in the Nepali Civil War
窪田悠一(新潟県立大学) 笹岡伸矢(広島修道大学法学部) …… 195

9 月 14 日（金）午後（15:15-18:00）

会場：1313 教室
特別企画シンポジウム 『世論調査の効用と限界』

特別講演： Doh C. Shin“Confucianism and Democratization in East Asia: Reassessing the Asian Values Thesis” …… 197
パネルディスカッション：猪口 孝（新潟県立大学）、曽根泰教（慶応義塾大学）、河田潤一（大阪大学）、Doh C. Shin（カリフォルニア大学アーバイン校）

9 月 15 日（土）午前（9:00-10:00）

第1会場：一般セッション（60 分）
数学・統計（2）

司会者： 飯塚誠也(岡山大学大学院環境生命科学研究科)
1. アソシエーションルールの可視化とツールの開発
松居俊宏(岡山大学大学院環境生命科学研究科） 飯塚誠也(岡山大学大学院環境生命科学研究科） …… 201
2. クラス比の推定手法と Twitter データからのユーザセグメント比の推定への応用
麻生英樹（産業技術総合研究所） 池田和史（株式会社 KDDI 研究所） 小野智弘（株式会社 KDDI 研究所） …… 203
3. 統計モデルグループウェアの可能性検討
渡辺 理（富士通研究所） …… 205

第 2 会場：一般セッション（60 分）
マーケティング（2）

司会者： 上野雄史（静岡県立大学）
1. ブランド選択行動の多様性における特徴分析
原野朱加（静岡大学大学院情報学研究科） 湯浦克彦（静岡大学情報学部情報社会学科）
…… 207
2. EC サイトにおける顧客の購買予兆発見に関する研究
久松俊道（東京理科大学大学院工学研究科） 外川隆司（株式会社ベネッセコーポレーション）
朝日弓未（静岡大学工学研究科） 生田目 崇（専修大学商学部）…… 211
3. 缶コーヒー購買に対するテレビ CM の影響測定モデルを用いた分析
佐藤翔太（東京理科大学大学院工学研究科） 朝日弓未（静岡大学工学研究科） …… 213

第 3 会場：一般セッション（60 分）
テキストマイニング

司会者: 村上征勝（同志社大学文化情報学部）

1. SATs マップ：スナップショット・属性・テキストによる印象の集合知－大学キャンパスの「気に入った景観」－
大森 宏（東京大学大学院農学生命科学研究科） 羽生和紀（日本大学文理学部心理学科）
山下雅子（東京有明医療大学看護学部） 岸野洋久（東京大学大学院農学生命科学研究科）
…… 215

2. 『源氏物語』の「匂宮三帖」における他作者説の計量分析による検討
土山 玄（同志社大学文化情報学研究科） 村上征勝（同志社大学文化情報学部）
…… 219

3. 西鶴作品の計量的文体比較
上阪彩香（同志社大学大学院文化情報学研究科） 村上征勝（同志社大学文化情報学部）
…… 221

第 4 会場：一般セッション（60 分）
数学・統計（3）

司会者: 小笠原春彦（小樽商科大学商学部）

1. 単相 2 元データ分析に基づいた単相 3 元データ分析の評価
横山 暁（帝京大学経済学部経営学科） 岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報学研究科）
…… 223

2. 度数0の調整を伴う標本割合の関数の漸近キュミュラント
小笠原春彦（小樽商科大学商学部） …… 225

第 5 会場：一般セッション（60 分）
医学・看護・福祉（2）

司会者: 辻 光宏（関西大学総合情報学部）

1. 生活行動の難易度に関する高齢者の認識と外傷受診の関連について
山田真司（青森県立保健大学健康科学部） 山田典子（札幌市立大学看護学部） …… 227

2. 適応型指標モデルの拡張とその評価
下川敏雄（山梨大学大学院医学工学総合研究部） 辻 光宏（関西大学総合情報学部） 後藤昌司（NPO 法人医学統計研究会） …… 231

3. 行動観察調査に基づき構築した介護業務プロセスの施設間・従業員間比較
三輪洋靖（産業技術総合研究所サービス工学研究センター） 福原知宏（産業技術総合研究所 サービス工学研究センター） 西村拓一（産業技術総合研究所サービス工学研究センター）
本村陽一(産業技術総合研究所サービス工学研究センター) …… 235

9 月 15 日（土）午前（10:10-12:10）

第1会場：特別セッション（120 分）
開発研究における計量分析

オーガナイザー・司会者： 三上　了（JICA 研究所）

1. コミュニティヘルスワーカーの勤労動機づけ：ガーナ EMBRACE 実施研究より
   白鳥佐紀子（JICA 研究所） …… 239
2. アフガニスタンにおける教育と紛争：識字教育に対する紛争の影響
   内海悠二（早稲田大学） …… 241
3. 社会経済指標に対する政治要因のインパクトの検証：ガーナ共和国（1981 年～2012 年）を事例として
   高井亮佑（早稲田大学大学院） …… 243

第 2 会場：特別セッション（120 分）
東アジアの環境協力可能性―日中韓の市民意識に焦点をあてて―

オーガナイザー・司会者： 鄭　躍軍（同志社大学）

討論者： 北田淳子（原子力安全システム研究所）

1. 調査データからみた東アジアの環境協力可能性―一般市民の環境意識国際比較を中心に―
   鄭　躍軍（同志社大学） …… 245
2. 日韓中における環境意識と環境配慮行動の実態についての分析とその考察
   藤木美江（同志社大学） 鄭　躍軍（同志社大学） …… 249
3. 日韓中の環境配慮行動―環境保全意識につながるのは「エコ志向」か「節約志向」か―
   西倉実季（同志社大学） 大田　靖（同志社大学） 鄭　躍軍（同志社大学） …… 253
4. 国際比較の文脈からみた環境配慮行動における規範活性化理論の拡張
   朴　堯星（統計数理研究所） 鄭　躍軍（同志社大学） …… 255

第 3 会場：特別セッション（120 分）
アジア・バロメーター（英語セッション）

オーガナイザー・司会者： 猪口　孝（新潟県立大学）

討論者： 岩井紀子（大阪商業大学） 真鍋一史（青山学院大学） Wolfgang Jagodzinski（ケルン大学）

1. Understanding and Experiencing Happiness: Cross-Cultural Perspectives
   Doh Chull Shin（カリフォルニア大学アーバイン校） …… 259
2. Happiness in Japan
   徳田安春（筑波大学） 藤井誠二（新潟県立大学） 猪口　孝（新潟県立大学） …… 261
3. Geriatric Peace in Asia: Analyses Based on the AsiaBarometer Surveys 2003-2008

藤井誠二（新潟県立大学） 猪口 孝（新潟県立大学） …… 263
4. Facing a Crisis with Calmness? The Global Response to the Fukushima Nuclear Disaster
窪田悠一（新潟県立大学） …… 267

第 4 会場：特別セッション（120 分）
非対称データの解析（2）

オーガナイザー： 岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科） 千野直仁（愛知学院大学心身科学部）
司会者： 岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科）
討論者： 千野直仁（愛知学院大学心身科学部）

1. Open problems with asymmetric MDS
千野直仁（愛知学院大学心身科学部） …… 269
2. Revolving Distribution and its Application to Multidimensional Scaling
荘島宏二郎（大学入試センター研究開発部） …… 273
3. カテゴリー評定データの乗法型非対称 MDS によるベイズ分析の試み
岡本安晴（日本女子大学人間社会学部心理学科） …… 275
4. 非対称データの三次元空間モデル
小杉考司（山口大学教育学部） 川谷義隆（山口大学教育学部） …… 279
5. 符号付有向グラフを用いた非対称データの視覚化
北野道春（同志社大学大学院文化情報学研究科） 宿久 洋（同志社大学文化情報学部）
…… 281

第 5 会場：特別セッション（120 分）
温暖化問題の国際比較研究

オーガナイザー・司会者： 長谷川公一（東北大学大学院文学研究科）

1. 気候変動報道の定量的カテゴリー分析—日本の新聞報道と主要三紙の特質を中心に—
池田和弘（上智大学地球環境学研究科） …… 283
2. 気候変動報道の言説ネットワーク分析—新聞報道が描き出す気候変動政治イメージ—
辰巳智行（一橋大学大学院社会学研究科） …… 287
3. 日本における気候変動の政策ネットワーク—インタビューを中心とした「フィールドワーク」の知見をもとに—
佐藤圭一（一橋大学大学院社会学研究科） …… 289
4. 日本における温暖化懐疑書籍の特性—サブトピックとしての残存形態—
藤原文哉（横浜国立大学大学院環境情報学府） 喜多川 進（山梨大学生命環境学部）
…… 291

第 6 会場：特別セッション（120 分）
新指導要領を踏まえた大学における統計教育の動き

オーガナイザー・司会者： 竹内光悦（実践女子大学人間社会学部）
討論者： 渡辺美智子（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科）

1. 新指導要領と大学教育への展開
竹内光悦（実践女子大学人間社会学部） …… 293
2. 統計教育に関する大学長・学部長調査結果の報告
竹村彰通（東京大学） 椿 広計（統計数理研究所） 山口和範（立教大学） …… 295
3. 文理融合系学部におけるデータサイエンス教育の試み—ゆとり世代から新指導要領世代へ—
大田 靖（同志社大学文化情報学部） 大森 崇（同志社大学文化情報学部） 宿久 洋（同志社大学文化情報学部） …… 297
4. 新課程下における大学入試の統計の出題について
大淵智勝（高校数学・新課程を考える会） …… 301

9 月 15 日（土）午後（13:00-14:00）

会場：1313 教室 （60 分）
総会

9 月 15 日（土）午後（14:15-17:30）

会場：1313 教室
特別企画シンポジウム 『社会科学のためのインフラストラクチャー』

特別講演： Wolfgang Jagodzinski“Towards an Optimal Research Infrastructure for the Social Sciences” …… 303

パネルディスカッション：真鍋一史（青山学院大学）、盛山和夫（関西学院大学）、今田高俊（東京工業大学）、吉野諒三（統計数理研究所）、佐藤嘉倫（東北大学）、Wolfgang Jagodzinski（ドイツ・ケルン大学）

9 月 16 日（日）午前（9:00-10:00）

第1会場：一般セッション（60 分）
金融

司会者： 森　裕一（岡山理科大学）

1. 投資家の行動と株式市場の変動に関する研究
   山田和貴（東京理科大学大学院） 朝日弓未（静岡大学工学部） 山口俊和(東京理科大学工学部） …… 305
2. 株価変動の類似性に関する分析
   上野雄史（静岡県立大学） ブイ・スアン・フォン（静岡県立大学） 大森美香（静岡県立大学） 伏見卓恭（静岡県立大学） 榊原源基（静岡県立大学） 沈劼英（静岡県立大学） 斉藤和巳（静岡県立大学） …… 307

第 2 会場：一般セッション（60 分）
マーケティング（3）

司会者： 松本　渉（関西大学総合情報学部）

1. 企業と顧客の価値共創における文化要因の影響の定量化
   芳賀麻誉美（一橋大学大学院） 阿久津　聡（一橋大学大学院） 小野譲司（青山学院大学） 藤川佳則（一橋大学大学院）
2. 構造方程式モデルによる価値共創におけるブランド機能の構造化・定量化
   芳賀麻誉美（一橋大学大学院） 阿久津　聡（一橋大学大学院）
3. ゴルフ用品のインターネット販売におけるハンディキャップ別顧客の購買行動分析
   福井浩高（東京理科大学大学院） 朝日弓未（静岡大学） 山口俊和（東京理科大学） …… 311

第 3 会場：一般セッション（60 分）
社会・教育

司会者： 下川敏雄（山梨大学）

1. 東日本大震災資料のテキストマイニング−国内の行政・研究者・市民の事例−
   渋谷和彦(情報・システム研究機構新領域融合研究センター） …… 313
2. 3元データ分析による災害 GIS データ分析のこころみ
   辻　光宏（関西大学） 影山　大（関西大学） 下川敏雄（山梨大学）…… 317
3. 計算の得手不得手の計量を目的とした事象関連電位の分析
   渋川美紀（白鴎大学） 舩田眞里子（白鴎大学） …… 319

第 4 会場：一般セッション（60 分）
教育

司会者： 尾崎幸謙（統計数理研究所）

1. 演習期間中における学習行動の単一性
   安田 晃（島根大学医学部医療情報学講座） 平野章二（島根大学医学部医療情報学講座）
   關 真美（島根大学医学部医療情報学講座） 津本周作（島根大学医学部医療情報学講座）
   …… 321
2. 被験者の多段階選抜と「処置前−処置後」比較における平均への回帰
   奥村太一（上越教育大学大学院学校教育研究科） …… 325
3. 大学生数学基本調査の正答率補正
   尾崎幸謙（統計数理研究所） 新井紀子（国立情報学研究所） 土屋隆裕（統計数理研究所）
   …… 329

第 5 会場：一般セッション（60 分）
心理

司会者： 広田すみれ（東京都市大学）

1. 質と量を行き来する測定法の可能性について
   渡辺 理（富士通研究所） …… 331
2. ニューメラシーレベルと意思決定バイアス
   広田すみれ（東京都市大学） …… 333
3. 高齢者の詐欺被害傾向と未来展望の検討
   渡部 諭（秋田県立大学総合科学教育研究センター） 澁谷泰秀（青森大学社会学部）
   …… 337

第 6 会場：特別セッション（60 分）
方言分布と計量（1）

オーガナイザー・司会者： 福嶋秩子（新潟県立大学）

1. コンピュータによる言語地図の作成と総合
   福嶋秩子（新潟県立大学） …… 341
2. 方言地理学における地理情報システムの利用
   大西拓一郎（国立国語研究所） …… 345
3. 携帯電話を利用したリアルタイム方言調査システム
   鑓水兼貴（国立国語研究所） …… 349

9 月 16 日（日）午前（10:10–12:10）

第1会場：特別セッション（120 分）
世論調査の政治学

オーガナイザー： 福元健太郎（学習院大学）
司会者： 前田幸男（東京大学）
討論者： 飯田 健（神戸大学） 菅原 琢（東京大学）

1. 世論、政策選択、説明責任の関係をめぐるベクトル自己回帰モデルを用いた分析
   大村華子（京都大学） …… 353
2. 政治意識時系列とミクロ的な基礎
   中村悦大（愛媛大学） …… 357
3. Unstable Respondents Make Approval Rate Unstable: Double Beta Regression for Proportion Data Composed of Heterogeneous Binary Responses
   福元健太郎（学習院大学） …… 359

第 2 会場：特別セッション（120 分）
開発経済と環境問題

オーガナイザー・司会者： 坂井秀吉（新潟県立大学国際地域学部）

1. Pricing Irrigation Water: A Study of Social Acceptability in China based on Household Survey
   李 佳（新潟県立大学国際地域学部）
2. 気候変動問題に関する国際協力の評価手法
   中島清隆（岩手大学大学教育総合センター） …… 361
3. インドネシアの経済成長に対する FDI および人的資本の効果
   松村 怜（東北大学大学院環境科学研究科） …… 365

第 3 会場：特別セッション（120 分）
アジア・太平洋価値観国際比較—文化多様体解析（1）

オーガナイザー・司会者： 吉野諒三（統計数理研究所）

1. 調査の概要とサンプリングについて
   吉野諒三（統計数理研究所） …… 369
2. 社会的不安感と宗教意識に関するアジア・太平洋地域の国際比較
   林 文（東洋英和女学院大学） …… 373
3. 健康感と関連要因の相関構造からみた翻訳の影響に関する検討
   山岡和枝（帝京大学） 吉野諒三（統計数理研究所） …… 375
4. 主観的幸福度の国際比較—調査データからみた東アジアの実態—

鄭　躍軍（同志社大学） …… 377
5.　東アジアの家族・家庭における人間関係の国際比較
若井理恵（同志社大学）　鄭　躍軍（同志社大学） …… 381

第 4 会場：特別セッション（120 分）
人材の育成と評価

オーガナイザー・司会者：　松本正生（埼玉大学）
討論者：　奥村裕一（東京大学）

1.　国際競争力と人材育成～競争優位なビジネスモデル創造のためのハイブリッド人材育成～
阿部武志（東京大学）　朴　英元（早稲田大学）　木戸冬子（東京大学） …… 385
2.　積極的用益具現マネジメントに対する意識調査
奥村裕一（東京大学）　木戸冬子（東京大学）　柴山盛生（放送大学） …… 389
3.　理工系大学院生の進路意識
柴山盛生（放送大学）　木戸冬子（東京大学） …… 393

第 5 会場：一般セッション（120 分）
数学・統計（4）

司会者：　足立浩平（大阪大学）

1.　同一事象における複数評価の組み合わせによる報酬の最適化～競馬の必勝法～
宗宮健太郎（東京工業大学） …… 397
2.　非計量主成分分析の加速化－実データへの適用－
黒田正博（岡山理科大学）　榊原道夫（岡山理科大学）　飯塚誠也（岡山大学）　森　裕一（岡山理科大学） …… 399
3.　非負値定符号の意味での因子得点の最良相関保存予測量
森　一将（東京大学大学院総合文化研究科）　倉田博史（東京大学大学院総合文化研究科）
…… 401
4.　重み係数に対する制約付き主成分分析について
山本倫生(大阪大学大学院基礎工学研究科） …… 403
5.　文化比較のための高次因子の潜在混合分布モデルによるアプローチ
芳賀麻誉美（一橋大学大学院）　阿久津　聡（一橋大学大学院）
6.　主成分分析 versus 因子分析 ― 低階数近似と高階数近似 ―
足立浩平（大阪大学） …… 407

第 6 会場：特別セッション（120 分）
方言分布と計量（2）

オーガナイザー・司会者：　福嶋秩子（新潟県立大学）

1. 方言分布の計量
澤木幹栄（信州大学）…… 409
2. 言語地図の計量的分析：『日本言語地図』データベースによる併用現象の地理的分布の探索
熊谷康雄（国立国語研究所）…… 411
3. 方言分布データの数理的分析
小野原彩香（同志社大学大学院）…… 415

9 月 16 日（日）午後（13:00-15:00）

第1会場：特別企画セッション（一般公開）
GIS による農業地域構造の解析及び農業・地域振興を目指して－関川村を例に－

オーガナイザー・司会者： 山本 靖（新潟県立新発田南高等学校）

GIS による農業地域構造の解析及び農業・地域振興を目指して－新潟県岩船郡関川村を例に－
佐藤亜紀・川尻信太・山本 靖（新潟県立新発田南高等学校 南空間情報科学（mSIS）研究会）
…… 419

第 2 会場：特別セッション（120 分）
東日本大震災に関わる意識・行動調査データの分析

オーガナイザー・司会者： 村瀬洋一 （立教大学社会学部）

討論者： 秋永雄一（東北大学大学院教育学研究科） 善教将大（ひょうご震災記念 21 世紀研究機構） 品田 裕（神戸大学大学院法学研究科）

1. 震災後の不安感と損害金額の実態 ―被害と社会階層に関する仙台調査の計量分析―
村瀬洋一 （立教大学社会学部）…… 423
2. 被災地における政治参加意識 ―仙台調査の計量分析から―
河村和徳（東北大学大学院情報科学研究科）…… 427
3. 大学の地震防災対策と大学生の地震防災意識・行動の計量分析
谷口尚子（東京工業大学大学院社会理工学研究科） 大島 尚（東洋大学社会学部）
…… 429
4. 新潟県中越地震前後のパネル調査分析 ―社会ネットワークと集落のまとまりの変化―
辻 竜平（信州大学人文学部）…… 431

第 3 会場：特別セッション（120 分）
アジア・太平洋価値観国際比較―文化多様体解析（2）

オーガナイザー・司会者： 吉野諒三（統計数理研究所）

1. 文化か、階層構造か、調査員効果か？―中国社会調査における自由回答質問への回答パターン―
二階堂晃祐（統計数理研究所） …… 433
2. 職業に関するアジア太平洋地域の国際比較－仕事における関心事
芝井清久（統計数理研究所） 吉野諒三（統計数理研究所） …… 435
3. 一般信頼と対組織信頼に関するアジア太平洋地域での国際比較
藤田泰昌（統計数理研究所） 吉野諒三（統計数理研究所） …… 439
4. 信頼と生きがい
大崎裕子（東京工業大学） 吉野諒三（統計数理研究所） …… 441
5. 国際比較からみた Contextual Performance 的価値観の規定要因
朴 堯星（統計数理研究所） …… 445

第 4 会場：特別企画セッション（120 分）（一般公開）
新潟県思春期食生活支援事業における経過評価

オーガナイザー： 田邊直仁（新潟県立大学人間生活学部）
司会者： 宮西邦夫（新潟県立大学人間生活学部）

1. スマート・ダイエット・キャンペーン事業の取り組みと経過評価
太田優子（新潟県立大学人間生活学部） 岡田玲子（公益社団法人新潟県栄養士会） 山田チヨ（公益社団法人新潟県栄養士会） 齋藤トシ子（新潟医療福祉大学健康科学部） 宮田青美（新潟市立上所小学校） 伊藤知子（公益社団法人新潟県栄養士会） 笠原賀子（前 桐生大学医療保健学部） 稲村雪子（新潟医療福祉大学健康科学部） …… 449
2. 「食習慣などに関するアンケート調査」による実態把握―高校生の食習慣とストレス、身体状況との関係―
斎藤トシ子（新潟医療福祉大学健康科学部） 太田優子（新潟県立大学人間生活学部） 岡田玲子（公益社団法人新潟県栄養士会） 山田チヨ（公益社団法人新潟県栄養士会） 宮田青美（新潟市立上所小学校） 伊藤知子（公益社団法人新潟県栄養士会） 笠原賀子（前 桐生大学医療保健学部） 稲村雪子（新潟医療福祉大学健康科学部） …… 451
3. PDCA サイクルに基づいた授業の取り組みと経過評価
宮田青美（新潟市立上所小学校） 太田優子（新潟県立大学人間生活学部） 伊藤知子（公益社団法人新潟県栄養士会） 岡田玲子（公益社団法人新潟県栄養士会） 山田チヨ（公益社団法人新潟県栄養士会） 齋藤トシ子（新潟医療福祉大学健康科学部） 笠原賀子（前 桐生大学医療保健学部） 稲村雪子（新潟医療福祉大学健康科学部） …… 455

第 5 会場：一般セッション（120 分）
数学・統計（5）

司会者： 江島伸興（大分大学）

1. スパース多変量重回帰分析の新たなアルゴリズムとその応用

山下直人（東京工業大学社会理工学研究科） 前川眞一（東京工業大学社会理工学研究科）
…… 457
2. 回帰分析における連続・離散変換の影響（2）
馬場康維（統計数理研究所） 馬場恵美子（日本大学理工学部） …… 461
3. 空間的自己相関分析の重み行列Wのパラメトリックな作成・推定可能性について
渡辺理（富士通研究所） …… 463
4. エントロピー決定係数のデータ解析への応用
江島伸興（大分大学） …… 465
5. 変数クラスタリングを伴うクラスタワイズ回帰分析
中村文昭（東京工業大学大学院社会理工学研究科） 前川眞一（東京工業大学大学院社会理工学研究科） …… 467
6. 単相 3 元非対称(非)類似度データに対するクラスタリング法について
谷岡健資（同志社大学大学院文化情報学研究科） 宿久 洋((同志社大学文化情報学部）
…… 469

第 6 会場：特別セッション（120 分）
第4回鶴岡市における言語調査－60 年間の言語変化を追って－

オーガナイザー： 阿部貴人（国立国語研究所） 前田忠彦（統計数理研究所）
司会者： 前田忠彦（統計数理研究所）
討論者： 塩田雄大（NHK 放送文化研究所） 杉戸清樹（国立国語研究所名誉所員）

1. 第４回鶴岡市における言語調査（1）－調査設計とパネル調査の実施－
阿部貴人（国立国語研究所） 米田正人（国立国語研究所名誉所員） 前田忠彦（統計数理研究所） …… 471
2. 第４回鶴岡市における言語調査（2）－ランダム・サンプリング調査の設計と実施
前田忠彦（統計数理研究所） 阿部貴人（国立国語研究所） 米田正人（国立国語研究所名誉所員） …… 473
3. 「鶴岡市における共通語化の調査」データのコウホート分析（2）－ベイズ型コウホートモデル（XXIII）－
中村隆（統計数理研究所） 阿部貴人（国立国語研究所） 米田正人（国立国語研究所名誉所員） 前田忠彦（統計数理研究所） 横山詔一（国立国語研究所） …… 475
4. 音韻とアクセントに関する共通語運用能力の生涯変化
横山詔一（国立国語研究所） 阿部貴人（国立国語研究所） 前田忠彦（統計数理研究所） 米田正人（国立国語研究所名誉所員） 中村 隆（統計数理研究所） …… 477

＊ 本抄録集に掲載する抄録については、日本行動計量学会に著作権譲渡を行う手続きが行われています。ただし、Doh C. Shin 教授及び Wolfgang Jagodzinski 教授の抄録はその限りではありません。

日本行動計量学会第 40 回大会

主催:日本行動計量学会第 40 回大会実行委員会
於:新潟県立大学
開催日:2012 年 9 月 13 日～16 日

実行委員会

実行委員長

猪口　孝 （新潟県立大学）

副実行委員長

佐々木　博昭（新潟県立大学）

福嶋　秩子（新潟県立大学）

実行委員

安藤　雅洋 （長岡技術科学大学）

小澤　薫（新潟県立大学）

窪田　悠一 （新潟県立大学）

杉澤　武俊 （新潟大学）

鈴木　均（新潟県立大学）

原　尚幸（新潟大学）

藤井　誠二（新潟県立大学）

水上　則子（新潟県立大学）

李　佳（新潟県立大学）（五十音順）

協賛

株式会社　朝倉書店

株式会社　数理システム

株式会社　日本リサーチセンター

北陽電機株式会社

社団法人　輿論科学協会 （五十音順）